

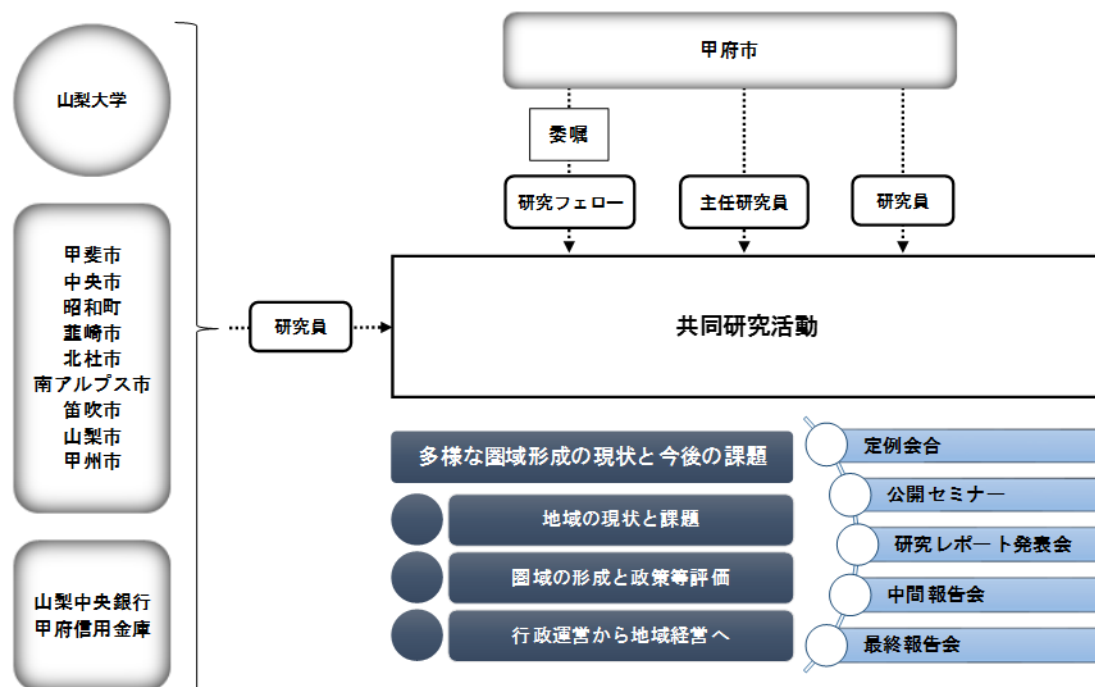
序章 地域社会と研究会

- ◎ 人口縮減と超高齢社会
- ◎ 地域の「知」を総動員
- ◎ 地域自らが新たな発展モデルを地域の中に仕込む
- ◎ みらい協創研究会は地域の共同研究プラットフォーム

第1章 第一期研究について

- ◎ 急激な社会の変化への処し方
- ◎ いま自治体に求められているもの
- ◎ 自治体運営の使命 … 住民福祉の向上と社会的厚生 of 拡充 → 持続的な生活圏構造の維持
- ◎ 第1期研究テーマ 『多様な圏域形成の現状と今後の課題』
- ◎ 研究体制（連携密度と参加自治体）

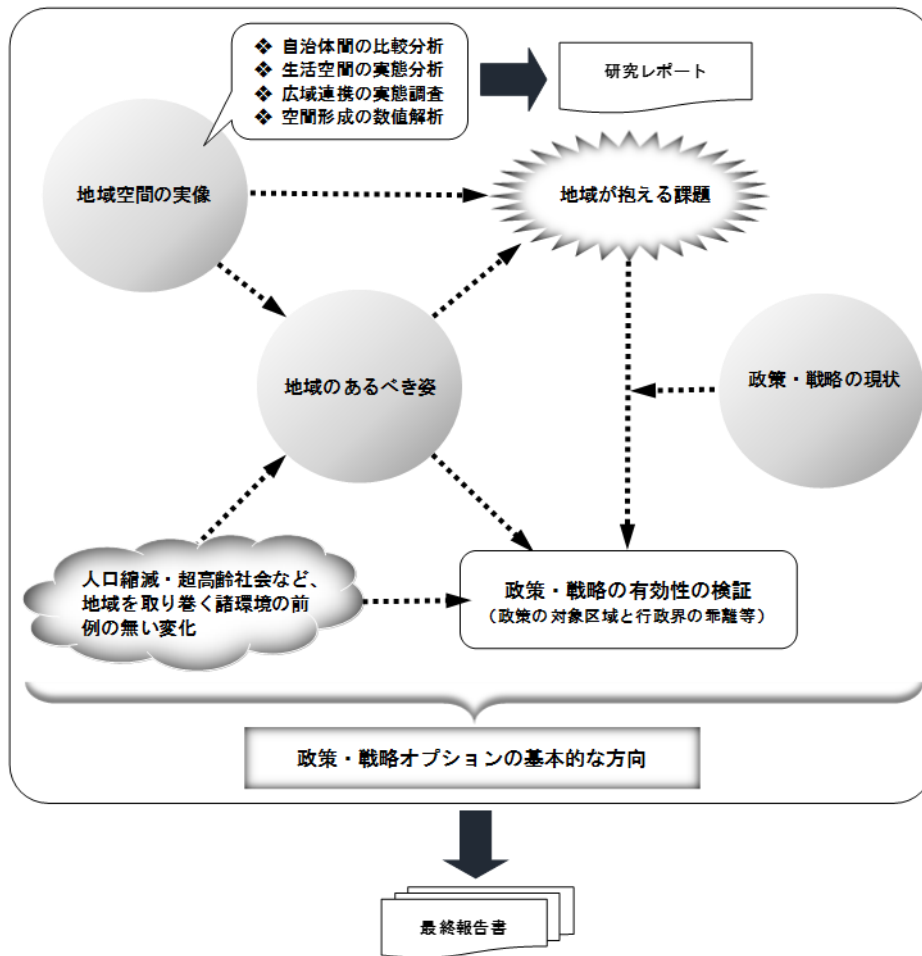
第一期研究体制の概要



- ◎ 基本的視点
 - 地域経済・生活圏の現状と地域全体のまちづくり
 - 固有の地域資源の活用と新たな価値の創造
 - 自治体間の広域的水平連携と戦略的なパートナーシップの構築
 - 産学公民の協働と政策・戦略オプションの提案

◎ 研究の全体像

第一期研究の全体像（イメージ）

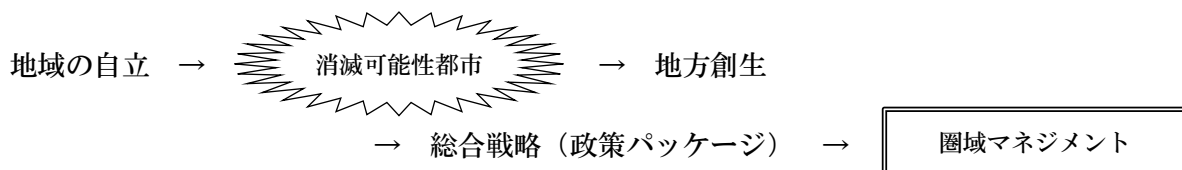


◎ 定例会合における議論の要点

- 競争から協働へ
- 自治体間の広域的な連携
- 発生事象の要因分析と施策効果の検証
- 新たな行政運営モデルの構築
- 域内産業の構造転換
- 地域の将来像の共有
- 公共施設配置の最適化（利便性×効率性）

◎ 第一回公開セミナー

第2章 地方創生総合戦略に見る自治体政策の現状



◎ 参加自治体の総合戦略とその特徴点

- 甲府市
 - ・ 中核市移行を契機とした総合的な施策展開

- 甲州市 ・ 新たな魅力の再発見と創出による地域経済の活性化
- 甲斐市 ・ 環境共生型の多様な施策の戦略的展開
- 山梨市 ・ 安心して定住できる地域生活の維持に向けた基盤整備
- 昭和町 ・ 計画的な土地利用による職住近接型のまちづくり
- 中央市 ・ 地域農業のブランディング強化と域内異業種連関による地域経済の活性化
- 笛吹市 ・ 多様なセクターとの協働と近隣自治体との広域連携による観光まちづくり
- 南アルプス市 ・ 活力ある農業と公共交通網整備による地域の活性化と住民生活の向上
- 韮崎市 ・ 地元ワイン産業の振興や生活支援策の充実などの人口定着に向けた環境づくり
- 北杜市 ・ 県境を越えた連携による地域全体の活力の維持・増進

◎ 包括的な考察

- 時間軸 ・ 積極戦略と調整戦略
- ・ 人口増加モデルの総決算と新しい社会経済モデルの構築
- 地域経済の循環 ・ 域外市場産業の涵養と域内産業間の連関
- ・ 資金の域内還流と流出抑制
- 広域的な連携 ・ 自治体縮退プロセスの回避
- ・ 都市機能と生活の質の維持
- 地域経営 ・ 自治体も経営体
- ・ 総合的という多角化戦略の落とし穴
- ・ 地域経営と圏域

◎ 地域の本気度

第7章 今後の研究課題

